# 平成１９年

# 「救急の日」講演会

日時　：　平成１９年９月１日（土）１０時開演

場所　：　安芸高田市消防本部　４階

講師　：　広島県厚生農業協同組合連合会

吉田総合病院

整形外科部長　杉田（すぎた）　直樹（なおき）先生

演題　：　「四肢の外傷について」

主催　安芸高田市

共催　安芸高田市医師会

# 「救急の日」講演会プログラム

１．開　会（10 時 00 分）
安芸高田消防署署長

２．挨　拶
安芸高田市医師会会長

３．講　演
演題　「四肢の外傷について」

広島県厚生農業協同組合連合会
吉田総合病院

整形外科部長　杉 田 直 樹　先生

４．安芸高田市消防音楽隊による演奏

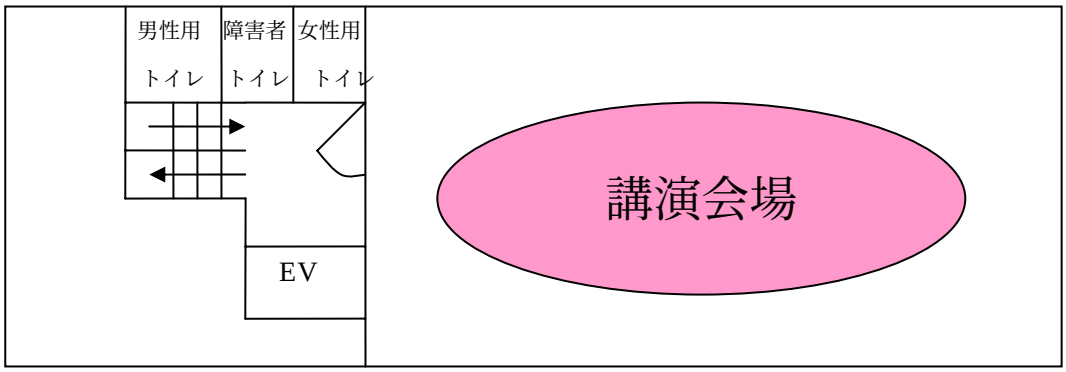
５．住宅用警報器の説明

６．閉会

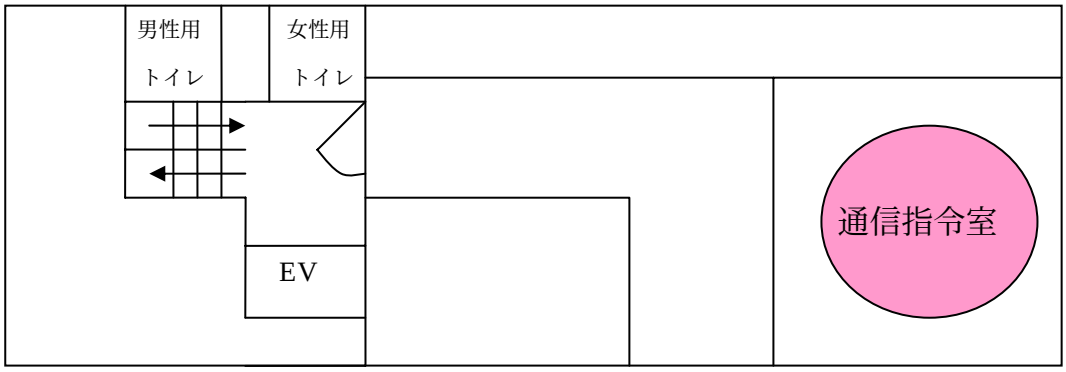
指令室・高規格救急車等の見学（自由参加）

# 会場案内図

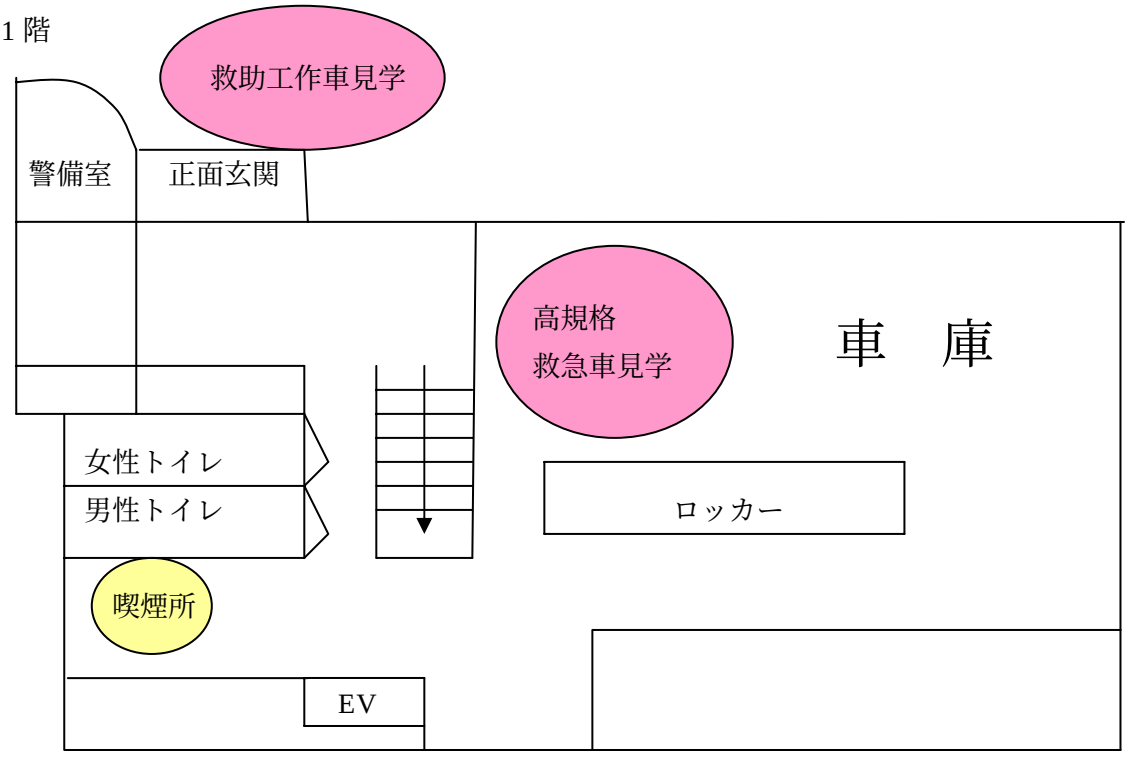
4 階




3 階




1 階



# 「救急の日」講演会

**講師　広島県厚生農業協同組合**
**連合会　吉田総合病院**
**整形外科部長**

## 杉田（すぎた）　直樹（なおき）先生

**演題『四肢の外傷について』**

【学歴】

・平成　３年　３月　広島大学医学部卒業
・平成１４年　３月　広島大学大学院修了

【職歴】

・平成　３年　４月　広島大学医学部付属病院
・平成　３年　６月　県立身体障害者
　　リハビリテーションセンター
・平成　５年　４月　庄原赤十字病院
・平成　８年　４月　広島三菱病院
・平成１４年　４月　広島鉄道病院
・平成１８年　４月　土谷総合病院
・平成１８年１０月　吉田総合病院

【免許・資格】

医学博士
日本整形外科学会専門医
日本整形外科学会リウマチ医

# 安芸高田市消防音楽隊

「安芸高田市消防音楽隊」は現役又は、元職の消防団員及び音楽を愛好する市民で構成され、消防団の音楽隊としては大変珍しい存在です。

現在､隊長ほか１５名と少数ではありますが､消防出初式をはじめ、消防関係行事や公的行事、各種イベント等において演奏を披露しており消防団の士気の高陽や市民の防火思想の普及のみならず、あらゆる機会を通じて市民の憩いの場の提供に努めています。

# 住宅用火災警報器

住宅火災による死者数は急増しており、特に高齢者の方が半数以上を占めています。また、死に至った原因の７割は、逃げ遅れとなっています。このため、消防法及び市町村条例により全ての住宅に住宅用火災警報器等の設置が義務付けられます。

新築住宅にあっては、平成１８年６月１日から施行されています。

既存住宅にあっては、平成２３年６月１日から施行されます。

詳しくは同封のパンフレットをご覧下さい。

**悪質な訪問販売に注意しましょう。**

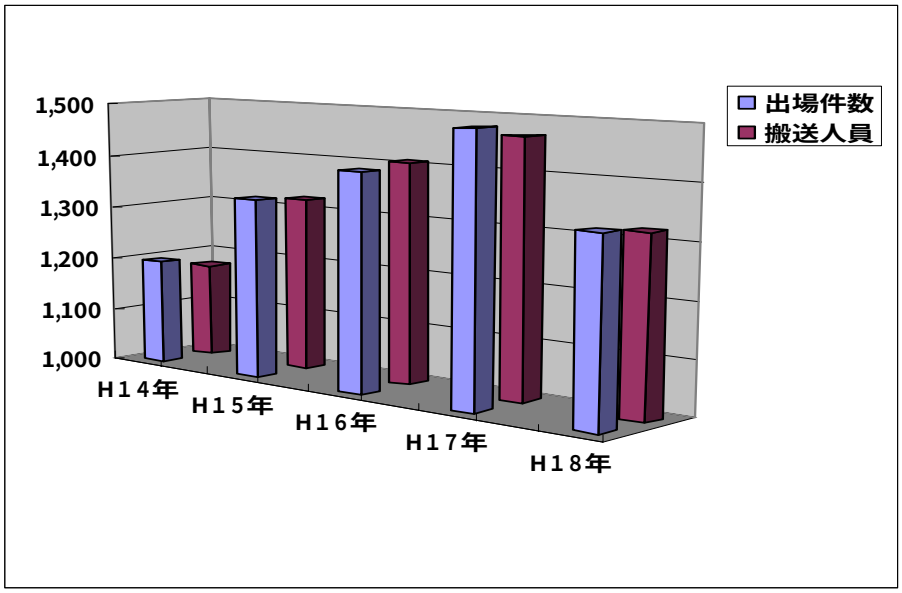
住宅用火災警報器の設置が義務付けられたことによる、高額による訪問販売などを行う業者にご注意下さい。（消防署が販売することはありません。）

また、業者による点検等の必要もありません。取扱説明書などをよく確認し、普段から点検ボタンなどにより自ら点検を行う習慣を身に付けましょう。

**住宅用火災警報器についての問い合わせは**
**安芸高田市消防本部 指導係　まで**
**お問い合わせ下さい**
電話４２－０９３１(代)
FAX４７－１１９１

# 救急車は正しく利用しましょう！

安芸高田消防署　過去５年間の救急出場件数の推移




安芸高田消防署の昨年（平成１８年）の救急出場件数は１，３２１件、搬送人員は１，３２１人で、市民の２５人に１人が救急車を利用したことになり、一昨年と比較すると約１割の減となりました。

救急車は、けがや急病などで緊急に搬送しなければならない傷病者のためのものです。緊急ではないのに救急車を要請すると、本当に救急車を必要とする事故などが発生した場合、救急車が出場し不在の時は救える命が救えなくなるおそれがあります。

救急車の正しい利用について、引き続き市民の皆様のご理解とご協力をお願いします。

傷病者の様子や事故の状況などから急いで病院へ搬送したほうがよいと思った時には、迷わず１１９番してください。

# AED ってなに？

## （Automated External Defibrillator：自動体外式除細動器）

最近、よく耳にする『ＡＥＤ』。
『ＡＥＤ』とは、Automated External Defibrillator　の頭文字で、「自動体外式除細動器」のことです。（“ エーイーディー ”と覚えましょう）医療ドラマのワンシーンで、医師が心臓に電気ショックをかけるのを見たことはありませんか？その機械の「全自動」版が『ＡＥＤ』です。

『ＡＥＤ』では自動的に心電図波形を解析し、電気ショックが必要かどうかを判定するとともに、必要な処置についても、電源が入った時から音声とディスプレイで示してくれます。

『ＡＥＤ』は「意識なし」「呼吸なし」「循環のサインなし」である人を対象に使用できます。呼吸や脈拍がある場合には電気ショックは必要ないと『ＡＥＤ』が判断し、ボタンを押しても電流は流れません。救急現場に居合わせた一般の方でも『ＡＥＤ』を使った心肺蘇生法を行うことが認められています。

**応急手当講習についてお気軽にご相談ください**

**安芸高田消防署　警防課救急係**
電話４２－０９３１(代)
FAX４７－１１９１